

# 資 料

## 資料編

### 目次

#### 1. 調査票

##### 療養先選択に影響する要因の調査

入院患者用	98
入院家族用	100
退院患者用	102
退院家族用	104
患者情報用	106
施設情報用	106

##### 終末期患者の QOL 調査

初回用	107
2 回目用	110

#### 2. 調査結果

表 1～4 対象者の属性	113
表 5～14 在宅および病院を希望する患者の比較	117
表 15～24 在宅および病院を希望する家族の比較	127
図 1～32 在宅と病院を希望する患者の背景比較	137
図 33～64 在宅と病院を希望する家族の背景比較	153
図 65～66 死亡をエンドポイントにおいた QOL の時系列変化	169
図 67 死亡前 30 日分の医療費 (がん患者のみ)	171
図 68 死亡前 30 日分の医療費	171

①入院患者様用

入院日	月	日
-----	---	---

- 1 今回の入院治療が終了したらどこで療養したいですか  
 1 この病院    2 他の病院    3 在宅    4 その他  
 2 ご自身の今日の状態を最もよく表しているものを選んで下さい

※国際的に標準化された Euro-QOL 日本語版を用いています。

移動の程度	3 私はベッド(床)に寝たきりである
1 私は歩き回るのに問題はない	
2 私は歩き回るのにいくらか問題がある	
身の回りの管理	3 私は洗面や着替えを自分でできない
1 私は身の回りの管理に問題はない	
2 私は洗面や着替えを自分でするのいくらか問題がある	
ふだんの活動 (例: 仕事、勉強、家事、家族、余暇活動)	3 私はふだんの活動を行うことができない
1 私はふだんの活動を行うのに問題はない	
2 私はふだんの活動を行うのにいくらか問題がある	
痛み/不快感	3 私はひどい痛みや不快感がある
1 私は痛みや不快感はない	
2 私は中程度の痛みや不快感がある	
不安/ふさぎ込み	3 私はひどく不安あるいはふさぎ込んでいる
1 私は不安でもふさぎ込んでいない	
2 私は中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる	
家族に迷惑をかけていると思う	3 そうは思わない
1 強く思う	
2 少し思う	
家族の絆が深まったと思う	3 そうは思わない
1 強く思う	
2 少し思う	

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業  
 「利用者の視点に立った終末期医療と在宅医療のあり方とその普及に関する研究」  
 主任研究者: 瀧沼信夫 (東北大学大学院教授)  
 分担研究者: 蘆野吉和 (十和田市立中央病院)  
 川島孝一郎 (仙台住診クリニック)  
 本家好文 (県立広島病院)  
 田村里子 (東札幌病院)

アンケートご協力をお願い

【アンケートのねらい】

本アンケートは、利用者の視点に立った在宅医療のあり方とその普及・促進のための基礎資料を得ることを目的としています。個人情報保護法、疫学研究の倫理指針に則り、プライバシー保護を徹底いたします。この調査の趣旨をご理解頂き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【アンケートの方法】

1. お名前をお書きいただく必要はありません。
2. ご本人の記入が難しい場合は、代理の方がご記入下さい。設問によっては、気分を害されたり、つらいお気持ちになる場合もあるかと存じますが、何卒お許し下さい。
3. 調査にご協力いただかない場合でも、今後の療養に関し、不利益が生じることはありません。
4. この用紙は封筒に入れ(切手不要)、1週間以内にご返送ください。

<お問合せ先>

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1  
 東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野  
 伊藤道哉、三澤仁平、尾形倫明、門馬靖武  
 TEL: 022-717-8128 FAX: 022-717-8130

3 次に挙げてある 14 の設問を読み、それぞれについて 4 つの答えのうち、あなたのこの 1 週間のご様子に最も近いものに○をつけて下さい。それぞれの設問に長く時間をかけて考える必要はありません。

※国際的に標準化された調査 HADS 日本語版を用いています。

緊張感を感じますか？	1 ほとんどいつも感じる 2 たいていそう感じる 3 時々そう感じる 4 全くそう感じない
以前楽しんでたことを今でも楽しめますか？	1 以前と全く同じ位楽しめる 2 以前より楽しめない 3 すこししか楽しめない 4 全く楽しめない
まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じがしますか？	1 はっきりあって、程度もひどい 2 あるが程度はひどくない 3 わずかがあるが、気にならない 4 全くない
笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？	1 以前と同じように笑える 2 以前と全く同じようには笑えない 3 明らかに以前ほどには笑えない 4 全く笑えない
くよくよした考えが心に浮かびますか？	1 ほとんどいつももある 2 たいていある 3 時にあるが、しばしばではない 4 ほんの時々ある
機嫌が良いですか？	1 全くそうでない 2 しばしばそうではない 3 時々そうだ 4 ほとんどいつもそうだ
のんびり腰かけて、そしてくつろぐことができますか？	1 できる 2 たいていできる 3 できることがしばしばではない 4 全くできない
まるで考えや反応がおそくなったように感じますか？	1 ほとんどいつもそう感じる 2 たいていしばしばそう感じる 3 時々そう感じる 4 全くそう感じない
胃が気持ち悪くなるような一種おそろしい感じがしますか？	1 全くない 2 時々感じる 3 かなりしばしば感じる 4 たいていしばしば感じる
自分の身なりに興味を失いましたか？	1 明らかにそうだ 2 自分の身なりに充分な注意を払っていない 3 自分の身なりに充分な注意を払っていないかもしれない 4 自分の身なりに充分な注意を払っている
まるで終始動き回っていないといけないほど落ちつきがないですか？	1 非常にそうだ 2 かなりそうだ 3 余りそうではない 4 全くそうではない

これからのことが楽しみにできますか？	1 以前と同じ程度にそうだ 2 その程度は以前よりやや劣る 3 その程度は明らかに以前より劣る 4 ほとんど楽しみにできない
急に不安に襲われますか？	1 大変しばしばそうだ 2 かなりしばしばそうだ 3 しばしばでない 4 全くそうでない
良い本やラジオやテレビの番組を楽しめますか？	1 しばしばそうだ 2 時々そうだ 3 しばしばでない 4 ごくたまにしかない

4 プロフィール

年齢 ( ) 歳	性別	男女	居住地	〒
身の回りの世話をする方の続柄 ( )				
身の回りの世話をする方以外にお手伝いできる人数 ( ) 人				

自由にご意見をお書き下さい。

記入日	月	日
-----	---	---

ご協力ありがとうございました

000001

**②入院患者様のご家族用**

- 1 ご家族として入院時点での療養先の希望は
- 1 この病院    2 他の病院    3 在宅    4 その他( )

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業

「利用者の視点に立った終末期医療と在宅医療のあり方とその普及に関する研究」

主任研究者：渡沼信夫(東北大学大学院教授)

分担研究者：瀧野吉和(十和田市立中央病院)

川島孝一郎(仙台住診クリニック)

本家好文(県立広島病院)

田村里子(東札幌病院)

アンケートご協力をお願い

**【アンケートのねらい】**

本アンケートは、利用者の視点に立った在宅医療のあり方とその普及・促進のための基礎資料を得ることを目的としています。個人情報保護法、疫学研究の倫理指針に則り、プライバシー保護を徹底いたします。この調査の趣旨をご理解頂き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

**【アンケートの方法】**

1. お名前をお書きいただく必要はありません。
2. 患者様の身の回りの世話をされている方がご記入下さい。
3. 患者様とは相談せずにご記入下さい。設問によっては、気分を書かれたり、つらいお気持ちになる場合もあるかと存じますが、何卒お許し下さい。
4. 調査にご協力いただかない場合でも、今後の療養に関し、不利益が生じることはありません。
5. この用紙は封筒に入れ(切手不要)、1週間以内にご返送ください。

<お問合せ先>

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野

伊藤道哉、三澤仁平、尾形倫明、門馬靖武

TEL:022-717-8128 FAX:022-717-8130

<p>移動の程度</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は歩き回るのに問題はない</li> <li>2 私は歩き回るのにいくらか問題がある</li> <li>3 私はベッド(床)に寝たきりである</li> </ol>
<p>身の回りの管理</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は身の回りの管理に問題はない</li> <li>2 私は洗面や着替えを自分でするのいくらか問題がある</li> <li>3 私は洗面や着替えを自分でできない</li> </ol>
<p>ふだんの活動 (例・仕事、勉強、家事、家族、余暇活動)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私はふだんの活動を行うのに問題はない</li> <li>2 私はふだんの活動を行うのにいくらか問題がある</li> <li>3 私はふだんの活動を行うことができない</li> </ol>
<p>痛み/不快感</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は痛みや不快感はない</li> <li>2 私は中程度の痛みや不快感がある</li> <li>3 私はひどい痛みや不快感がある</li> </ol>
<p>不安/ふさぎ込み</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 私は不安でもふさぎ込んでいない</li> <li>2 私は中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる</li> <li>3 私はひどく不安あるいはふさぎ込んでいる</li> </ol>

※国際的に標準化された Euro-QOL 日本語版を用いています。

- 2 記入者ご自身(ご家族)の今日の状態を最もよく表しているものを選んで下さい

3 次に挙げてある14の設問を読み、それぞれについて4つの答えのうち、あなた(ご家族)のこの1週間の二様子に最も近いものに○をつけて下さい。それぞれ設問に長く時間をかけて考える必要はありません。

※国際的に標準化された調査 HADS 日本語版を用いています。

<p>緊張感を感じますか？</p> <p>1 ほとんどいつもそう感じる 2 たいしてそう感じる 3 時々そう感じる 4 全くそう感じない</p>
<p>以前楽しんでいて今でも楽しめられますか？</p> <p>1 以前と全く同じ位楽しめる 2 以前より楽しめない 3 すこししか楽しめない 4 全く楽しめない</p>
<p>まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じがありますか？</p> <p>1 はっきりあって、程度もひどい 2 あるが程度はひどくない 3 わずかにあるが、気にならない 4 全くない</p>
<p>笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？</p> <p>1 以前と同じように笑える 2 以前と全く同じようには笑えない 3 明らかに以前ほどには笑えない 4 全く笑えない</p>
<p>くよくよした考えが心に浮かびますか？</p> <p>1 ほとんどいつもある 2 たいしてある 3 時があるが、しばしばではない 4 ほんの時々ある</p>
<p>機嫌が良いですか？</p> <p>1 全くそうでない 2 しばしばそうではない 3 時々そうだ 4 ほとんどいつもそうだ</p>
<p>のんびり腰かけて、そとくつろぐことができますか？</p> <p>1 できる 2 たいしてできる 3 できることがしばしばではない 4 全くできない</p>
<p>まるで考えや反応がおそくなったように感じますか？</p> <p>1 ほとんどいつもそう感じる 2 たいへんしばしばそう感じる 3 時々そう感じる 4 全くそう感じない</p>
<p>胃が気持ち悪くなるような一種おそろしい感じがありますか？</p> <p>1 全くない 2 時々感じる 3 かなりしばしば感じる 4 たいへんしばしば感じる</p>

<p>自分の身なりに興味を失いましたか？</p> <p>1 明らかにそうだ 2 自分の身なりに充分な注意を払っていない 3 自分の身なりに充分な注意を払っていないかもしれない 4 自分の身なりに充分な注意を払っている</p>
<p>まるで終始動き回っていないなければならないほど落ちつきがないですか？</p> <p>1 非難にそうだ 2 かなりそうだ 3 余りそうではない 4 全くそうではない</p>
<p>これからのことが楽しみにできますか？</p> <p>1 以前と同じ程度にそうだ 2 その程度は以前よりやや劣る 3 その程度は明らかに以前より劣る 4 ほとんど楽しみにできない</p>
<p>急に不安に襲われますか？</p> <p>1 大変しばしばそうだ 2 かなりしばしばそうだ 3 しばしばでない 4 全くそうでない</p>
<p>良い本やラジオやテレビの番組を楽しめますか？</p> <p>1 しばしばそうだ 2 時々そうだ 3 しばしばでない 4 ことごとくしない</p>

4 記入者ご自身について

年齢 ( ) 歳	性別	男	女	居住地	〒	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( )
患者さんとの続柄												
同居の家族で、患者さんの他に療養中の方はいますか ( ) 人												
同居の家族で、身の回りの世話をする方以外でお手伝いできる人数 ( ) 人												
同居の家族以外で、身の回りの世話をする方の人数 ( ) 人												

自由にご意見をお書き下さい。

--

記入日	月	日
-----	---	---

ご協力ありがとうございます

000001



痛み/不快感	
1 私は痛みや不快感はない	3 私はひどい痛みや不快感がある
2 私は中程度の痛みや不快感がある	
不安/ふさぎ込み	
1 私は不安でもふさぎ込んでいない	3 私はひどく不安あるいはふさぎ込んでいる
2 私は中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる	
家族に迷惑をかけていると思う	
1 強くそう思う	3 そうは思わない
2 少しそう思う	
家族の絆が深まったと思う	
1 強くそう思う	3 そうは思わない
2 少しそう思う	

3 次に挙げてある 14 の設問を読み、それぞれについて 4 つの答えのうち、あなたのこの 1 週間の二様子に最も近い

ものに○をつけて下さい。それぞれの設問に長く時間をかけて考える必要はありません。

※国際的に標準化された調査 HADS 日本語版を用いています。

緊張感を感じますか？	
1 ほとんどいつもそう感じる	3 時々そう感じる
2 たいていそう感じる	4 全くそう感じない
以前楽しんでいていたことを今でも楽しめますか？	
1 以前と全く同じ位楽しめる	3 すこししか楽しめない
2 以前より楽しめない	4 全く楽しめない
まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じがしますか？	
1 はっきりあって、程度もひどい	3 わずかにあるが、気にならない
2 あるが程度はひどくない	4 全くない
笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？	
1 以前と同じように笑える	3 明らかに以前ほどには笑えない
2 以前と全く同じようには笑えない	4 全く笑えない
くよくよした考えが心に浮かびますか？	
1 ほとんどいつももある	3 時にあるが、しばしばではない
2 たいていある	4 ほんの時々ある
機嫌が良いですか？	
1 全くそうでない	3 時々そうだ
2 しばしばそうではない	4 ほとんどいつもそうだ

のんびり腰かけて、そしてくつろぐことができますか？	
1 できる	3 できることがしばしばではない
2 たいていできる	4 全くできない
まるで考えや反応がおそくなったように感じますか？	
1 ほとんどいつもそう感じる	3 時々そう感じる
2 たいていしばしばそう感じる	4 全くそう感じない
胃が気持ち悪くなるような一種おそろしい感じがしますか？	
1 全くない	3 かなりしばしば感じる
2 時々感じる	4 たいていしばしば感じる
自分の身なりに興味を失いましたか？	
1 明らかにそうだ	3 自分の身なりに充分な注意を払っていないかもしれない
2 自分の身なりに充分な注意を払っていない	4 自分の身なりに充分な注意を払っている
まるで終始動き回っていないなければならないほど落ちつきがないですか？	
1 非常にそうだ	3 余りそうではない
2 かなりそうだ	4 全くそうではない
これからのことが楽しみにできますか？	
1 以前と同じ程度にそうだ	3 その程度は明らかに以前より劣る
2 その程度は以前よりやや劣る	4 ほとんど楽しみにできない
急に不安に襲われますか？	
1 大変しばしばそうだ	3 しばしばでない
2 かなりしばしばそうだ	4 全くそうでない
良い本やラジオやテレビの番組を楽しめますか？	
1 しばしばそうだ	3 しばしばでない
2 時々そうだ	4 ごくたまにしかない

自由にご意見をお書き下さい。

ご協力ありがとうございました

000001



④退院患者様のご家族用

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業

「利用者の視点に立った終末期医療と在宅医療のあり方とその普及に関する研究」

主任研究者: 濃沼信夫(東北大学大学院教授)

分担研究者: 藤野吉和(十和田市立中央病院)

川島孝一郎(仙台住診クリニック)

本家好文(県立広島病院)

田村里子(東札幌病院)

アンケートご協力をお願い

【アンケートのねらい】

本アンケートは、利用者の視点に立った在宅医療のあり方とその普及・促進のための基礎資料を得ることを目的としています。個人情報保護法、疫学研究の倫理指針に則り、プライバシー保護を徹底いたします。この調査の趣旨をご理解頂き、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

【アンケートの方法】

1. お名前をお書きいただく必要はありません。
2. 調査にご協力いただかない場合でも、今後の療養に関し、不利益が生じることはありません。
3. 患者様とは相談せずにご記入下さい。疑問によっては、気分を害されたり、つらいお気持ちになる場合もあるかと存じますが、何卒お許し下さい。
4. 患者様の身の回りの世話をされている方がご記入下さい。
5. この用紙は封筒に入れ(切手不要)、退院後1週間以内にご返送ください。

<お問合せ先>

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1

東北大学大学院 医学系研究科 医療管理学分野

伊藤道哉、三澤仁平、尾形倫明、門馬靖武

TEL: 022-717-8128 FAX: 022-717-8130

1-1 今後の療養先を最終的に決断したのは誰ですか

- 1 患者    2 家族    候補(    )    3 その他(    )

理由は何ですか。

身の回りの世話をする方が	1 いるから	2 いないから
近くに住診してくれる医師が	1 いるから	2 いないから
治療を	1 続けるから	2 やめるから
その他 (    )		

2 記入者ご自身(ご家族)の今日の状態を最もよく表しているものを選んで下さい

※国際的に標準化された Euro-QOL 日本語版を用いています。

移動の程度	1 私は歩き回るのが問題はない
	2 私は歩き回るのがいくらか問題がある
	3 私はベッド(床)に寝たきりである
身の回りの管理	1 私は身の回りの管理に問題はない
	2 私は洗面や着替えを自分でするのいくらか問題がある
	3 私は洗面や着替えを自分でできない
ふだんの活動 (例: 仕事、勉強、家事、家族、余暇活動)	1 私はふだんの活動を行うのに問題はない
	2 私はふだんの活動を行うのいくらか問題がある
	3 私はふだんの活動を行うことができな
痛み/不快感	1 私は痛みや不快感はない
	2 私は中程度の痛みや不快感がある
	3 私はひどい痛みや不快感がある
不安/ふさぎ込み	1 私は不安でもふさぎ込んでいない
	2 私は中程度に不安あるいはふさぎ込んでいる
	3 私はひどく不安あるいはふさぎ込んでいる

3 次に挙げてある14の設問を読み、それぞれについて4つの答えのうち、あなた(ご家族)のこの1週間の二様子に最も近いものに○をつけて下さい。それぞれの設問に長く時間をかけて考える必要はありません。

※国際的に標準化された調査 HADS 日本語版を用いています。

緊張感を感じますか？	3 時々そう感じる 4 全くそう感じない
以前楽しんでたことを今でも楽しめますか？	3 すこししか楽しめない 4 全く楽しめない
まるで何かひどいことが今にも起こりそうな恐ろしい感じがしますか？	3 わずかにあるが、気にならない 4 全くない
笑えますか？いろいろなことのおかしい面が理解できますか？	3 明らかに以前ほどには笑えない 4 全く笑えない
よくよした考えが心に浮かびますか？	3 時にあるが、しばしばではない 4 ほんの時々ある
機嫌が良いですか？	3 時々そうだ 4 ほとんどいつもそうだ
のんびり腰かけて、そしてくつろぐことができますか？	3 できることがしばしばではない 4 全くできない
まるで考えや反応がおそくたように感じますか？	3 時々そう感じる 4 全くそう感じない
胃が気持ち悪くなるような一種おそろしい感じがしますか？	3 かなりしばしば感じる 4 たいへんしばしば感じる

自分の身なりに興味を失いましたか？	3 自分の身なりに充分な注意を払っていないかもしれない 4 自分の身なりに充分な注意を払っている
まるで終始動き回っていないなければならないほど落ちつきがないですか？	3 余りそうではない 4 全くそうではない
これからのことが楽しみにできますか？	3 その程度は明らかに以前より劣る 4 ほとんど楽しみにできない
急に不安に襲われますか？	3 しばしばでない 4 全くそうでない
良い本やラジオやテレビの番組を楽しめますか？	3 しばしばでない 4 ごくたまにしかない

自由にご意見をお書き下さい。

記入日	月	日
-----	---	---

ご協力ありがとうございました

000001

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業  
 「利用者の視点に立った終末期医療と在宅医療のあり方とその普及に関する研究」

※ 担当患者 1 名につき、1 枚ご記入下さい。  
 ※ 患者・家族用アンケート番号と一致させて下さい。

1-1 がんの原発部位

- 1 食道
- 2 胃
- 3 大腸
- 4 肝臓・胆のう
- 5 すい臓
- 6 肺
- 7 乳房
- 8 子宮
- 9 前立腺
- 10 血液(リンパ)
- 11 骨
- 12 その他 ( )

1-2 がんと診断されたのは ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日 ( ) 時 ( ) 分 ( ) 秒 ( ) 分前

1-3 Performance Status 0 1 2 3 4

1-4 現在の治療・処置(○はいくつでも)

- 1 化学療法
- 2 放射線療法
- 3 手術療法
- 4 ホルモン療法
- 5 免疫療法
- 6 気管切開
- 7 人工呼吸器
- 8 酸素吸入
- 9 IVH
- 10 PEG
- 11 経鼻経管栄養
- 12 腹水穿刺
- 13 膀胱留置カテーテル
- 14 ストーマケア
- 15 緩和ケア
- 16 その他 ( )

2 入院中に、在宅療養について説明をされましたか(しますか)

1 はい 2 いいえ

説明した(する)理由 1 医学的理由 2 家族と同居している 3 身の回りの世話をする人がいる 4 紹介できる在宅医がいる 5 患者や家族の希望 6 その他 ( )	説明しなかった(しない)理由 1 医学的理由 2 一人暮らしである 3 身の回りの世話をする人がいない 4 紹介できる在宅医がいない 5 患者や家族からの要請 6 その他 ( )
誰に説明しましたか 1 患者 2 家族(続柄 ( ))	説明時に渡した資料 1 あり (資料名 ( )) 2 なし

ご協力ありがとうございました。

平成 19 年度厚生労働科学研究費補助金 医療安全・医療技術評価総合研究事業  
 「利用者の視点に立った終末期医療と在宅医療のあり方とその普及に関する研究」

担当された患者のアンケート番号


1 臨床経験年数: 約 ( ) 年、性別: 男・女

2 主たるがんの診療領域(複数回答可)

- 1 消化管(食道・胃・大腸)
- 2 肝・胆・膵
- 3 肺・胸膜
- 4 乳腺
- 5 内分泌
- 6 婦人科
- 7 泌尿器科
- 8 頭頸部
- 9 脳
- 10 眼部
- 11 骨・軟部
- 12 皮膚
- 13 血液・リンパ腫
- 14 小児
- 15 放射線科
- 16 麻酔科
- 17 緩和ケア
- 18 その他 ( )

3 診療科 1 内科系 2 外科系 3 その他 ( )

4 医療施設の概要

所在地 〒    -

機能(複数回答可)

- 病床数
- 1 20~199 床未満
- 2 200~399 床未満
- 3 400~599 床未満
- 4 600 床以上
- 特定機能病院
- 地域医療支援病院
- がんセンター(成人病センター)
- 都道府県(地域)がん診療連携拠点病院
- 臨床研修指定病院
- DPC 導入(試行)病院
- 日本医療機能評価機構認定病院、ISO 認定病院
- 上記いずれにも該当しない病院

ご協力ありがとうございました。

初回用

記入日 年 月 日 No

問1 現在自宅で療養されていると思いますが、半年前は主にどちらで療養されておりましたか。

1 自宅 補問1 自宅療養の理由(○は2つまで)

2 自宅以外

1 病院 2 有床診療所 3 緩和ケア病棟 4 特別養護老人ホーム 5 その他( )	1 自宅で治療が受けられる 2 病院での治療が済んだ 3 病院での費用負担が大きい 4 住み慣れたところ دوستがほしい 5 家族との時間を多く持ちたい 6 身内や友人がそうしている 7 その他( )
--	---

補問2 自宅に変更した理由(○は2つまで)

1 いつでも住診してもらえようになった 2 病院での治療が済んだ 3 病院での費用負担が大きい 4 住み慣れたところ دوستがほしい	5 家族との時間を多く持ちたい 6 身内や友人がそうしている 7 まわりの人にすすめられた 8 その他( )
--	---

問2 現在の自宅療養について

2-1 主たるがんの部位

1 食道 2 胃 3 大腸 4 肝臓・胆のう 5 すい臓 6 肺	7 乳房 8 子宮 9 前立腺 10 血液(リンパ) 11 骨 12 その他( )
---	--

がんと診断されたのは 年 月 日 あるいは 年 月 日

2-2 治療・処置(○はいくつでも)

1 化学療法 2 放射線療法 3 癌の緩和(モルヒネなど) 4 胃ろう・腸ろう 5 経鼻経管栄養 6 中心静脈栄養	7 腹水除去 8 酸素吸入 9 尿路カテーテル 10 精神安定剤の服用 11 他の病気の治療 12 その他( )
--	---

2-3 補助的な療法(○はいくつでも)

1 サプリメント・健康食品 2 漢方 3 針灸 4 温泉	5 マッサージ 6 アロマテラピー 7 ペット 8 その他( )
---------------------------------------	---

2-4 利用しているサービス(○はいくつでも)

1 訪問診療・住診 2 病院通院 3 訪問看護 4 訪問介護(ホームヘルプ) 5 訪問入浴 6 デイサービス 7 デイケア 8 ショートステイ 9 その他( )	約( )回/週 約( )回/月 約( )回/週 約( )回/週 約( )回/週 約( )回/週 約( )回/週 約( )回/月 約( )回/週・月
--	---

介護保険...要介護度( )度 身体障害者手帳.....( )級

問3 今後はどこで療養したいですか。

1 自宅 補問1 充実してほしいサービス(○は2つまで)

2 自宅以外

1 病院 2 有床診療所 3 緩和ケア 4 病棟特別養護老人ホーム 5 その他( )	1 訪問診療・住診 2 訪問看護 3 訪問介護(ホームヘルプ) 4 訪問入浴 5 デイサービス 6 デイケア 7 ショートステイ 8 その他( )
--	--

補問2 自宅以外を希望する理由(○は2つまで)

1 担当医がすすめる 2 自宅では必要な治療が受けられない 3 急変時が不安 4 自宅以外で緩和ケアを受けたい	5 家族に負担がかかる 6 まわりの人がすすめる 7 その他( )
--	---

問4 在宅における終末期医療の充実に関して  
(各項目ごとに○は1つ)

1	痛みなどの症状を緩和する技術	と重 も要	ど ち ら も	あ ま り 重 い	で 重 い	わ か ら な い	
2	精神面のサポート	1	2	3	4	5	6
3	医療者とのコミュニケーション	1	2	3	4	5	6
4	診療所と病院との連携	1	2	3	4	5	6
5	在宅医療を支援する診療所の普及	1	2	3	4	5	6
6	通所サービス、デイケアの充実	1	2	3	4	5	6
7	看取り休職の推進	1	2	3	4	5	6
8	家族に対する死別後のケア	1	2	3	4	5	6
9	その他( )	1	2				

問5 在宅における終末期医療の普及に関して  
(各項目ごとに○は1つ)

1	終末期医療の専門職の養成	と重 も要	ど ち ら も	あ ま り 重 い	で 重 い	わ か ら な い	
2	関連施設に関する情報の提供	1	2	3	4	5	6
3	医療施設間の連携	1	2	3	4	5	6
4	緩和ケア病棟の設置	1	2	3	4	5	6
5	緩和ケアの対象となる病気の種類を増やす	1	2	3	4	5	6
6	一般病棟での終末期医療の充実	1	2	3	4	5	6
7	特別養護老人ホームでの終末期医療の充実	1	2	3	4	5	6
8	事前の意思表示の法的な整備	1	2	3	4	5	6
9	診療報酬の重点配分	1	2	3	4	5	6
10	自己負担金の軽減	1	2	3	4	5	6
11	第三者による評価	1	2	3	4	5	6
12	その他( )	1	2				

問6 終末期医療における治療の中止について、わが国ではどう扱われるのが適切ですか。  
(○は1つ)

- 1 法制化する
- 2 指針(ガイドライン)で対応する
- 3 病院の倫理委員会による本人・家族の意思確認
- 4 中央の倫理委員会による本人・家族の判断をおおぐ
- 5 家庭裁判所など司法の判断をおおぐ
- 6 その他( )

問7 下記はあなたと同じ症状の方々が重要だと述べた項目です。項目ごとに、ごく最近  
(過去7日間程度)のあなたの状態に最もよくあてはまる番号をひとつだけ選び、○で  
囲んでください。

※国際的な QOL 尺度である FACIT-Sp 日本語版をそのまま用いていますので、気分を害され  
たり、つらいお気持になる場合もありますが、何とぞお許し下さい。

身体症状について	全くあて はまらない	わずかに あてはまる	多少 あてはまる	かなり あてはまる	非常に あてはまる	
体に力が入らない感じがする。	0	1	2	3	4	
吐き気がする。	0	1	2	3	4	
体の具合のせいで家族への負担となっている。	0	1	2	3	4	
痛みがある。	0	1	2	3	4	
治療による副作用に悩んでいる。	0	1	2	3	4	
自分は病気だと感じる。	0	1	2	3	4	
体の具合のせいで、床(ベッド)で休まざるを得ない。	0	1	2	3	4	
社会的・家族との関係について	全くあて はまらない	わずかに あてはまる	多少 あてはまる	かなり あてはまる	非常に あてはまる	
友人たちを身近に感じる。	0	1	2	3	4	
家族を親密に感じる。	0	1	2	3	4	
家族から精神的な助けがある。	0	1	2	3	4	
友人たちからの助けがある。	0	1	2	3	4	
家族は私の病気を充分受け入れている。	0	1	2	3	4	
私の病気について家族間の話し合いに満足している。	0	1	2	3	4	
私は病気ではあるが、家族の生活は順調である。	0	1	2	3	4	
パートナー(または自分を一番支えてくれる人)を親密に感じる。	0	1	2	3	4	
次の設問の内容は、現在あなたの性生活がどの程度であるのかとは無関係です。答えにくいと思われる場合は四角にし印を付け、次の設問に進んでください。 性生活に満足している。	<input type="checkbox"/>	0	1	2	3	4

精神的状態について	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
悲しいと感じる。	0	1	2	3	4
病気を冷静に受け止めている自分に満足している。	0	1	2	3	4
病気と闘うことに希望を失いつつある。	0	1	2	3	4
神経質になっている。	0	1	2	3	4
死ぬことを心配している。	0	1	2	3	4
病気の悪化を心配している。	0	1	2	3	4
活動状況について	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
仕事(家のことも含む)をすることができる。	0	1	2	3	4
仕事(家のことも含む)は生活の張りになる。	0	1	2	3	4
生活を楽しむことができる。	0	1	2	3	4
自分の病気を充分受け入れていく。	0	1	2	3	4
よく眠れる。	0	1	2	3	4
いつもの娯楽(余暇)を楽しんでいる。	0	1	2	3	4
現在の生活の質に満足している。	0	1	2	3	4
その他心配な点	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
心が安らかだ。	0	1	2	3	4
私には生きがいがある。	0	1	2	3	4
私の人生は充実している。	0	1	2	3	4
なかなか心釋やかになれない。	0	1	2	3	4
自分が生きていることの意義を感じる。	0	1	2	3	4
自分自身の心の奥底に、安らぎを感じる。	0	1	2	3	4
心が穏やかな状態に保たれている。	0	1	2	3	4
自分の人生には意味も目的もない。	0	1	2	3	4
心の安らぎを感じさせる人生観をもっている。	0	1	2	3	4
強く生きるための人生観をもっている。	0	1	2	3	4

	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
病気を患ったお陰で、自分の人生観はいつぞう深まった。	0	1	2	3	4
病気でどんなことになっても、大丈夫だ。	0	1	2	3	4
その他質問項目以外に、特に問題と感している事項がありましたら、その内容と程度を下記にご記入下さい。	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
( )	0	1	2	3	4
( )	0	1	2	3	4
( )	0	1	2	3	4
( )	0	1	2	3	4

ご自身について

年齢 ( ) 歳	性別	男	女	居住地 ( )	都道府県 ( )
介護時間 約 ( ) 時間/日	主な介護者の続柄 ( )				

ご意見を自由にお書き下さい。

ご協力、ありがとうございました。

2 回目以降

記入日 年 月 日 No

※ 2 週間ごとにご記入下さい

問1 この1週間の自宅療養について

行った治療 (○はいくつでも)	利用したサービス (○はいくつでも)
1 化学療法	1 訪問診療・往診 約( )回
2 放射線療法	2 病院通院 約( )回
3 痛みの緩和(モルヒネなど)	3 訪問看護 約( )回
4 胃ろう・腸ろう	4 訪問介護(ホームヘルプ) 約( )回
5 経鼻経管栄養	5 訪問入浴 約( )回
6 中心静脈栄養	6 デイサービス 約( )回
7 腹水除去	7 テイクア 約( )回
8 酸素吸入	8 ショートステイ 約( )回
9 尿路カテーテル	9 その他( ) 約( )回
10 精神安定剤	
11 他の病気の治療	
12 その他( )	

問2 下記はあなたと同じ症状の方々が重要だと述べた項目です。項目ごとに、ごく最近 (過去7日間程度)のあなたの状態に最もよくあてはまる番号をひとつだけ選び、○で囲んでください。

※国際的な QOL 尺度である FACIT-Sp 日本語版をそのまま用いていますので、気分を害されたり、つらいお気持ちになる場合もあつと存じますが、何とぞお許し下さい。

身体症状について	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
体に力が入らない感じがする。	0	1	2	3	4
吐き気がする。	0	1	2	3	4
体の具合のせいで家族への負担となっている。	0	1	2	3	4
痛みがある。	0	1	2	3	4
治療による副作用に悩んでいる。	0	1	2	3	4
自分は病气だと感じる。	0	1	2	3	4
体の具合のせいで、床(ベッド)で休まざるを得ない。	0	1	2	3	4

社会的・家族との関係について

	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
友人たちを身近に感じる。	0	1	2	3	4
家族を親密に感じる。	0	1	2	3	4
家族から精神的な助けがある。	0	1	2	3	4
友人たちからの助けがある。	0	1	2	3	4
家族は私の病気を充分受け入れている。	0	1	2	3	4
私の病気について家族間の話し合いに満足している。	0	1	2	3	4
私は病気ではあるが、家族の生活は順調である。	0	1	2	3	4
パートナー(または自分を一番支えてくれる人)を親密に感じる。	0	1	2	3	4
次の設問の内容は、現在あなたの性生活がどの程度であるのかとは無関係です。答えにくいと思われる場合は四角にレ印を付け、次の設問に進んでください。 性生活に満足している。 <input type="checkbox"/>	0	1	2	3	4
精神的状態について	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
悲しいと感じる。	0	1	2	3	4
病気を冷静に受け止めている自分に満足している。	0	1	2	3	4
病気と闘うことに希望を失いつつある。	0	1	2	3	4
神経質になっている。	0	1	2	3	4
死ぬことを心配している。	0	1	2	3	4
病気の悪化を心配している。	0	1	2	3	4
活動状況について	全くあてはまらない	わずかにあてはまる	多少あてはまる	かなりあてはまる	非常にあてはまる
仕事(家のことも含む)をすることができている。	0	1	2	3	4
仕事(家のことも含む)は生活の張りになる。	0	1	2	3	4
生活を楽しむことができている。	0	1	2	3	4
自分の病気を充分受け入れている。	0	1	2	3	4

	全くあて はまらない	わずかに あてはまる	多少 あてはまる	かなり あてはまる	非常に あてはまる	
よく眠れる。	0	1	2	3	4	
いつもの娯楽(余暇)を楽しんでいる。	0	1	2	3	4	
現在の生活の質に満足している。	0	1	2	3	4	
その他心配な点						
全くあて はまらない	0	1	2	3	4	
あてはまる						
心が安らかだ。	0	1	2	3	4	
私には生きがいがある。	0	1	2	3	4	
私の人生は充実している。	0	1	2	3	4	
なかなか心穏やかになれない。	0	1	2	3	4	
自分が生きていることの意義を感じる。	0	1	2	3	4	
自分自身の心の奥底に、安らぎを感じる。	0	1	2	3	4	
心が穏やかな状態に保たれている。	0	1	2	3	4	
自分の人生には意味も目的もない。	0	1	2	3	4	
心の安らぎを感じさせる人生観をもっている。	0	1	2	3	4	
強く生きるための人生観をもっている。	0	1	2	3	4	
病気を患ったお陰で、自分の人生観はいっそう 深まった。	0	1	2	3	4	
病気でどんなことになっても、大丈夫だ。	0	1	2	3	4	
その他質問項目 以外に、特に問題と感じている事項がありましたら、その内容と程度を 下記にご記入下さい。						
全くあて はまらない	( )	0	1	2	3	4
あてはまる						
( )	( )	0	1	2	3	4
( )	( )	0	1	2	3	4
( )	( )	0	1	2	3	4

ご意見をご自由にお書き下さい。

ご協力、ありがとうございます。



表1 在宅を希望する患者の属性

	n	61.9±7.3	現在の治療・処置 (n=18)	n	
年齢 (歳)	29	61.9±7.3	化学療法	15	83%
性別 (n=28、うち男性)	17	61%	放射線療法	2	11%
がんの発生部位 (n=18)			手術療法	2	11%
食道	0	0%	ホルモン療法	0	0%
胃	1	6%	免疫療法	1	6%
大腸	4	22%	気管切開	0	0%
肝臓・胆のう	0	0%	人工呼吸器	0	0%
膵臓	0	0%	酸素吸入	0	0%
肺	9	50%	IVH	1	6%
乳房	0	0%	PEG	0	0%
子宮	0	0%	経管栄養	0	0%
前立腺	0	0%	腹水穿刺	0	0%
血液(リンパ)	3	17%	留置カテーテル	0	0%
骨	0	0%	ストーマケア	0	0%
その他	1	6%	緩和ケア	4	22%
がんと診断された年 (年前)	18	1.2±1.3	その他	0	0%
Performance Status	18	0.9±0.9			

表2 病院を希望する患者の属性

	n	68.6±13.6	現在の治療・処置 (n=7)	n	
年齢 (歳)	13	68.6±13.6			
性別 (n=12、うち男性)	6	50%	化学療法	2	29%
がんの発生部位 (n=7)			放射線療法	0	0%
食道	0	0%	手術療法	1	14%
胃	1	14%	ホルモン療法	0	0%
大腸	1	14%	免疫療法	0	0%
肝臓・胆のう	0	0%	気管切開	0	0%
膵臓	1	14%	人工呼吸器	0	0%
肺	2	29%	酸素吸入	0	0%
乳房	0	0%	IVH	1	14%
子宮	0	0%	PEG	0	0%
前立腺	0	0%	経管栄養	0	0%
血液(リンパ)	0	0%	腹水穿刺	0	0%
骨	0	0%	留置カテーテル	0	0%
その他	2	29%	ストーマケア	0	0%
がんと診断された年 (年前)	7	1.2±1.3	緩和ケア	3	43%
Performance Status	7	2.4±1.6	その他	2	33%

表3 在宅を希望する家族の患者属性

	n		n		
年齢 (歳)	8	62.6±9.2	現在の治療・処置 (n=6)		
性別 (n=8、うち男性)	5	63%	化学療法	3	50%
がんの発生部位 (n=6)			放射線療法	0	0%
食道	0	0%	手術療法	1	17%
胃	1	17%	ホルモン療法	0	0%
大腸	1	17%	免疫療法	0	0%
肝臓・胆のう	0	0%	気管切開	0	0%
膵臓	0	0%	人工呼吸器	0	0%
肺	2	33%	酸素吸入	0	0%
乳房	1	17%	IVH	0	0%
子宮	0	0%	PEG	0	0%
前立腺	0	0%	経管栄養	0	0%
血液(リンパ)	1	17%	腹水穿刺	0	0%
骨	0	0%	留置カテーテル	0	0%
その他	0	0%	ストーマケア	0	0%
がんと診断された年 (年前)	6	2.1±2.8	緩和ケア	1	17%
Performance Status	6	1.3±1.0	その他	2	33%

表4 病院を希望する家族の患者属性

	n	65.1±10.2	現在の治療・処置 (n=17)	n	
年齢 (歳)	28	65.1±10.2			
性別 (n=26、うち男性)	15	58%	化学療法	12	71%
がんの発生部位 (n=17)			放射線療法	1	6%
食道	0	0%	手術療法	2	12%
胃	1	6%	ホルモン療法	0	0%
大腸	4	24%	免疫療法	1	6%
肝臓・胆のう	0	0%	気管切開	0	0%
膵臓	0	0%	人工呼吸器	0	0%
肺	7	41%	酸素吸入	0	0%
乳房	0	0%	IVH	2	12%
子宮	0	0%	PEG	0	0%
前立腺	0	0%	経管栄養	0	0%
血液(リンパ)	2	12%	腹水穿刺	0	0%
骨	0	0%	留置カテーテル	0	0%
その他	3	18%	ストーマケア	0	0%
がんと診断された年 (年前)	17	1.3±1.3	緩和ケア	6	35%
Performance Status	17	1.4±1.2	その他	0	0%